

創刊号

2004年4月

はあもにい

事例研究のつどい

さいたま市中央区コミュニティ会議推進協議会



くつのだなかみ
榎田隆史氏
(ジャーナリスト)
講演の模様



広報紙の創刊によせて

中央区長 山田 尚宏

中央区コミュニティ会議推進協議会会員の皆様には、日頃より地域のまちづくり推進のために、深いご理解とご協力をいただいておりますこと、心から感謝申し上げます。

さいたま市では、区民に開かれたまちづくり、そして区民の方々が生み慣れた地域で自立し、安心して暮らせるまちづくりをめざすため、市内9区にそれぞれコミュニティ会議を設置いたしました。

中央区におきましては、お蔭様で旧与野市の時代から長い間つちかわれてまいりました多くのコミュニティ団体の皆様が、中心となっていち早く推進協議会を設立していただきました。私はこのことを大変うれしく、また皆様のご努力とご熱意に対しまして深く敬意を表する次第でございます。

皆様方が取り組んでおられるコミュニティ活動は、誰もが安心して暮らせる地域づくりのための大きな支えとなっております。

今後も、より一層活動の輪が広がり、コミュニティ活動の担い手として活躍されますようご期待申し上げますとともに、当推進協議会の皆様より一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、会員の皆様並びに区民の皆様のご健康とご活躍をご祈念申し上げ挨拶といたします。



ごあいさつ

中央区コミュニティ会議推進協議会
会長 望月 三之

昨年4月中央区は旧与野市域にさいたま新都心西側の一部が加わり、新たな区となったわけですが、これまで続けてきたコミュニティ活動も大きな障害もなく引き継ぐことができました。昨年の6月6日に発足した「中央区コミュニティ会議推進協議会」への加入団体も、現在70団体という大所帯になりました。

街の活力は、そこに住む人々が互いに力を合わせ、“自分達にできることは自分の手で”を実践できる組織・ネットワークが形成されるところにあると思っております。

昨年は中央区が誕生したばかりの間もないことから、年間行事を行うにも多くの参加団体の日程調整等に大きなご苦労があったことと思われまふ。しかし、予定された事業はすべて実施され、多くの区民に参加していただけたことは誠に喜ばしい限りです。

このたびの広報紙の発行を機にこれからは参加団体の日頃の活動を区民の皆様にご紹介してまいりたいと思っておりますので、「ボランティアをやりたい」「自分も地域づくりに挑戦してみたい」とお考えの皆様、ぜひ活動の場に参加してくださることを望んでおります。

今後、各団体のご協力により、当推進協議会を一層発展させてまいりたいと考えておりますので、お力添えをいただきたいと存じます。



平成15年度さいたま市中央区
コミュニティ会議推進協議会
設立総会開催される

平成15年6月6日、中央区コミュニティ会議推進協議会の設立総会が開催されました。稲垣誠発起人代表の挨拶の後、ご来賓としてご出席いただきました相川宗一市長様、長谷川浄意市議会議長様からそれぞれご祝辞をいただき、議事に入りました。

協議会の設置要領の制定、役員選任(任期平成17年3月31日)、15年度事業計画、区民会議委員の推薦等全ての議案が原案どおり承認されました。



▲設立総会

なぜいまコミュニティ?

さいたま市は、政令指定都市となり、市域は9つの区に分けられました。

大都市になることよって、財政規模が大きくなり、合理的で広域的な施設利用等も可能となります。反面、そこに住む人々の心と心のふれあいは、どうしても希薄になりがちです。

本市ではこれを機に、区の特色を生かし、人と人とのつながりを大切にし、行政と区民が協働して活力あるコミュニティ活動が図れる場としてコミュニティ会議を設置することといたしました。

中央区では、平成16年3月現在、70団体(個々の団体をそれぞれコミュニティ会議という)が加入しておりますが、これら全団体のネットワーク組織が「中央区コミュニティ会議推進協議会」です。

中央区コミュニティ会議推進協議会の目的・活動(協議会設置要領より)

当協議会は、地域の環境・福祉・その他の諸問題の解決に向け行政と協働して取り組み、区民相互のふれあい及び連帯感のある明るく豊かな、住みよいまちづくりを実践するために、住民自らが運営し、次のような活動を行っていきます。

- 一、地域美化、防災等の地域環境の向上に寄与する活動
- 二、少子高齢化に対応した活動
- 三、地域的な課題の解決に向けた活動
- 四、その他、地域の連帯感の醸成に寄与する活動

平成15年度活動内容

「与野公園清掃」活動

当協議会の最初の活動として9月28日(日)に与野公園の清掃活動を実施しました。

当日は、好天に恵まれ朝8時から約1時間、公園内の一斉清掃を行い約1千名の方々の参加をいただきました。

心地よい汗をかいて充実感いっぱい帰えられた方も多く、「来年もまたこの活動で会いましょう」という会話もあちらこちらで聞かれました。



▲さわやかな汗をかきました



「中央区防災訓練」に参加

10月19日(日)第1回となる中央区の防災訓練に参加しました。今年度の防災訓練は、中央区役所の主催で大戸・中里地区の協力により、参加した会員は、どの訓練にも真剣に取り組んでいました。

平成16年度の中央区の防災訓練は、鈴谷地区での開催を予定しています。



▲バケツリレーの消火訓練



▲救命法の訓練

「中央区区民フェスタ」に参加

11月22日(土)・23(日)に開催された第1回中央区区民フェスタ in 2003に参加しました。

好天に恵まれ2日間で合計約11万人が訪れ晩秋の休日を楽しんでいました。

催しには、区民相互のふれあいとふるさとへの愛着、そして活力ある中央区をめざし、当協議会も参加・出店しました。

平成16年度は、15年度以上の団体の参加が予想され、より盛大な区民のまつりになることでしょう。



▲多くの人でにぎわう区民フェスタ会場



▼阿波踊りを披露する団体

「事例研究のつどい」を開催

平成16年2月21日(土)与野本町コミュニティセンターにおいて、第1回「事例研究のつどい」を開催いたしました。

「広げようコミュニティの輪」を合言葉に約200名の皆様が会場を埋めつくしてくださいました。

中央区に在住の、元朝日新聞論説委員の齋田隆史氏（たかふみ）より「元気で楽しく地域で暮らすために」と題してコミュニティ活動に関して、人と人との支えあいの重要性を中心とした基調講演をいただきました。

その後、当協議会を構成する70団体の中から3団体の代表者よりそれぞれ約20分間、日頃の活動状況や課題等についての発表をしていただきました。その内容は下記のとおりです。

一、「正月のつどい」について
与野南中学校区青少年育成会議
代表 小辻孝徳氏(写真①)

二、「地球環境のためにできること」
「ごみ減量」について
中央区リサイクル女性会議代表
齊藤綾子氏(写真②)

三、「花いっぱい運動推進会の活動状況」について
さいたま市花いっぱい運動推進
会与野支部岩崎道行氏(写真③)



①



②



③

中央区コミュニティ会議推進協議会 加入団体 (平成16年3月現在)

- | | |
|------------------------------|-----------------------------|
| 1 南与野を考える会 | 36 与野新生ライオンズクラブ |
| 2 中央区子ども会育成連合会 | 37 与野ライオネスクラブ |
| 3 中央区自治会連合会 | 38 さいたま中央ロータリークラブ |
| 4 福祉ボランティア連絡会 | 39 さいたま新都心ロータリークラブ |
| 5 文化協会 | 40 (社)さいたま市与野医師会 |
| 6 与野連合婦人会 | 41 (社)与野歯科医師会 |
| 7 中央区食生活改善推進員協議会 | 42 さいたま市与野薬剤師会 |
| 8 さいたま市PTA協議会中央区連合会 | 43 与野業協同組合 |
| 9 中央区民生委員児童委員協議会 | 44 中央区私立幼稚園協会 |
| 10 さいたま市老人クラブ連合会与野支部 | 45 与野商店連合会 |
| 11 さいたま市与野身体障害者福祉会 | 46 さいたま農業協同組合与野支店 |
| 12 (社)埼玉中央青年会議所 | 47 地域労働者福祉協議会 |
| 13 与野土木研究会 | 48 与野の水と緑を考える集い |
| 14 青少年育成さいたま市民会議中央区会 | 49 さいたま市花いっぱい運動推進会与野支部 |
| 15 与野明るい社会づくりの会 | 50 (社)倫理研究所 朝起き会 |
| 16 与野商工会議所 | 51 ニューモラル |
| 17 与野地区社会福祉協議会 | 52 与野鴻沼太鼓父母会 |
| 18 ボーイスカウト与野地区協議会 | 53 さいたま市建設業協会与野支部 |
| 19 よのもと会 | 54 鴻和会 |
| 20 さいたま市与野くらしの会 | 55 一日商人の会 |
| 21 さいたま市リサイクル女性会議中央区支部 | 56 建設埼玉与野地区本部 |
| 22 (社)ガールスカウト日本連盟埼玉県第14団 | 57 与野七福神パレード実行委員会 |
| 23 (社)ガールスカウト日本連盟埼玉県第52団 | 58 与野たばこ税協力会 |
| 24 さいたま市青少年相談員与野地区協議会 | 59 与野公園保存協力会 |
| 25 さいたま市浦和地区保護司会中央支部 | 60 埼玉県板金工業組合 与野支部 |
| 26 与野地区更生保護婦人会 | 61 よさこい彩雅組 |
| 27 (社)さいたま市シルバー人材センター与野地区親睦会 | 62 上落合盆踊保存会 |
| 28 小さな親切運動与野支部 | 63 さいたま市肢体不自由児者父母の会 |
| 29 さいたま市与野遺族会 | 64 阿波踊りを楽しむ会(舞遊連) |
| 30 さいたま市交通安全保護者の会中央支部 | 65 さいたま市与野農業振興組合 |
| 31 浦和西交通安全協会 | 66 さいたま市与野歩こう会 |
| 32 与野消防団 | 67 (社)埼玉県看護協会与野訪問看護ステーション |
| 33 与野ライオンズクラブ | 68 (社)埼玉県看護協会与野第2訪問看護ステーション |
| 34 与野中央ライオンズクラブ | 69 与野アマチュア無線連合会 |
| 35 与野新都心ライオンズクラブ | 70 市町村保健師協議会中央区部会 |

編集後記

このたび、「はあもにい」の創刊号を発行いたしました。

創刊号ですから早い時期に発行できればと思っておりましたが、委員もそれぞれの団体での活動に日々追われ、結局のところ平成15年の総集編ということになりました。今後は、数多くのコミュニティ団体の活動状況報告や区民の生の声なども登載し、バラエティに富んだ「広報紙」に編集できればと考えております。区民の皆様のご協力を心からお願ひ申し上げます。

広報部会 浦畑

中央区コミュニティ会議推進協議会役員 (敬称略)

参与	稲垣 誠	理事	高島 清
会長	望月三之	〃	杉本正行
副会長	石塚智康	〃	土橋常治
〃	浦畑典子	〃	清水佑亮
理事	渡辺剛成	〃	清水美信
〃	川田のぶ	〃	近藤武夫
〃	岡田和子	〃	荒尾俊之
〃	内田誠之郎	〃	平林美智子
〃	西山充子	〃	丸山美智子
〃	加藤芳太郎	〃	斉藤綾子
〃	濃野秀則		